

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400041
事業所名	グループホーム遊楽苑西春

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会に加入し、地域の盆踊りやごみゼロ運動に参加したり、散歩時に近隣の人と挨拶を交わし、庭先の花を頂いたりして交流関係が築かれている。年3回幼稚園児との交流会や、秋祭りに子供会の獅子舞がホームまで来てくれるなど、子どもとの触れ合いを楽しんでいる。また、8月には中学生の職場体験も受け入れている。今年度は自治会議に管理者が参加し施設紹介をし、災害時の協力をお願いした。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	利用者代表・家族代表・自治会代表・民生委員・地域住民代表・北名古屋市高齢福祉課・地域包括支援センター・法人役員などの参加を得て、2ヶ月に1回開催している。会議では施設運営状況(現状報告・活動報告・利用者状況・事故報告)や、看護師から食中毒、認知症についてなど話し、メンバーから意見や助言を得てサービスに活かしている。また、避難訓練や幼稚園との交流会の見学なども取り込み開催している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	役所には運営推進会議の案内状や事業所だよりなど持参し、利用者と一緒に出向いている。市の担当者とは運営推進会議の参加で顔馴染みとなり、何かあればいつでも相談できる関係が築かれている。市主催の研修案内はFAXで送られ、職員は防災や後見人制度などの研修に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	利用者からの意見や要望は日々の関わりの中で聞いている。家族からは面会時に職員が日頃の様子を伝えながら要望などを聞いている。また、家族同士の交流の場として年1回の家族会でも聞いている。出された意見や要望は日誌や連絡帳に記入し、朝礼で伝え情報を共有し反映している。毎月の遊楽苑通信(行事の写真)や3ヶ月ごとの生活状況(健康状態・食事・排泄・入浴・睡眠・生活状態・その他)を家族に郵送し、状況提供を行っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	○	○	○	○				